

第3回 金山町廃校利活用検討委員会

日 時 令和3年3月4日(木) 午後7時～

場 所 農村環境改善センター多目的ホール

1. 開 会

2. 委員長挨拶

3. これまでの状況

- (1) 第2回目検討委員会中止に伴う意見集約

4. 協 議 (意見交換)

(1) まとめ

- ① 各学校の利活用基本方針
- ② 避難所としての対応について
- ③ 明安小学校の利活用についての検討
- ④ 公共施設の在り方(中央公民館機能)
- ⑤ その他

(2) 廃校利活用検討委員会の解散について

5. そ の 他

3. これまでの状況

(1) 第2回目検討委員会中止に伴う意見集約

令和2年12月に入りコロナ感染症の感染者が増加し、最上管内でも1名の感染者が発生したことにより、12月2日に検討委員会開催を中止した。

中止に伴い、各委員からの意見集約を行い別紙のとおりまとめている。

(開催予定日)

令和2年12月4日(金)午後7時～

農村環境改善センター 多目的ホール

4. 協 議(意見交換)

(1) まとめ

① 各学校の利活用基本方針

町民の急速な人口減少及び町内に交流施設等の公共施設が多く、今後の施設の在り方(ランドデザイン)を検討していくことが求められており、廃校施設については公共施設の中で、施設運営の面では優先度が低い。

各廃校施設は、朴山分校及び田茂沢分校を除く明安小学校、有屋小学校、中田小学校については、建築年数、耐震基準及び大規模改修などを実施してきたことにより、当面は活用できる施設である。

なお、田茂沢分校については令和2年9月に「解体・更地化」及び朴山分校については、「教育文化資料館」を令和2年度末に廃止し、令和3年度中に「解体・更地化」を実施していく予定である。

「町が主導した廃校利活用」や地域の代表委員から意見のあった「地域だけでの利活用」は、施設規模や地域負担を考えると難しい状況にあり、町行政が今後必要としているサービス提供等は、新たな施設ではなく廃校等の既設の施設を有効に使うことが、町財政負担の軽減となる。

廃校のある地域と町は行政サービス提供の廃校利活用を、引き続き模索していくものの、ある程度の期間が経過しても廃校の利活用が見込めない場合は、避難所としての機能や収容人員数を勘案し、先行して校舎解体のうえ、体育館だけを保存していく意見が委員からあった。

解体には多額の経費負担が生じるので、施設においては慎重な検討が必要となってくる。

第1回検討委員会から多く意見をいただいた民間団体、企業等への譲渡・貸付については、文部科学省「廃校プロジェクト」のホームページや令和3年度には廃校に限らず遊休公共施設の公売を「公共不動産データベース」のホームページに掲載し対応していく。近隣町での優良事例等を参考に最上管内企業等への周知を実施していく。

今回の意見集約において、有屋小学校を拠点に「NPO かねやま電雪 理事長 小沼正和」への有償貸付の具体的な提案があったので、今後、地域活性化につながる活動が期待できることから、令和4年度以降の実現に向け当NPOとの協議を進めていく。(NPOかねやま電雪の活動内容 空き家に太陽光パネル設置や小水力発電等による自然エネルギーを活用した地域振興)

中田小学校については、現在、マルコの蔵・家の歴史的調度品を保管しており、今後、旧金山ハウスや教育文化資料館(朴山分校)の解体に伴い、防災資機材や展示品等の保管施設として活用していく。

② 避難所としての対応について

各廃校の体育館が避難所となっていることから、災害時の避難所開設については、第1次避難場所を「やくし苑」、「農村環境改善センター」としており、収容人数を超えることが想定される際は、「金山中学校」、「金山小学校」、「廃校となる小学校」の順に、町が開設していくこととしている。

廃校については、基本は豪雨等の災害が終息し自宅に戻れるまでの期間、利用していただくことを想定しており、同様に地区公民館も活用していくこととしている。

解体する場合は、避難所となる体育館だけを保存する意見や、新型コロナウイルス感染症対策を含め、避難者を小規模施設に分散させることの検討が必要である。

民間譲渡及び貸付の際は、避難所機能を保有していただくことを、契約条件に付加していく。

③ 明安小学校の利活用についての検討

再利用価値の高い建物で、放課後児童クラブ、スポーツ少年団、少年番楽等の多目的利用による中央公民館機能(一部含む)、バリアフリーに配慮した施設であることから、老人ホーム・介護施設、ケアハウス等や、小規模作業所「かねやまハウス」等の意見に加え、既存団体を明安小学校に集約させる内容の提案がある。(「社会福祉協議会」「やくし苑」「小規模作業所かねやまハウス」「子育て支援センターおひさま」「NPO さわかサロン」の複数団体を配置して社会福祉施設として活用)

「明安小学校に中央公民館機能」との意見もある、一方、中央公民館については利便性を考慮し町中心部に設置とのことや、明安小学校の随所に

モダンなデザインが施された校舎では中央公民館機能や教育委員会事務所の活用ではなじまないとの意見もある。

④ 公共施設の在り方(中央公民館機能)

人口減少及び財政健全化による歳出抑制策により、町全体の公共施設の在り方(グランドデザイン)を検討していくため、建物の築年数を整理し、公共施設形態を整理することが必要である。

今回、中央公民館機能を「明安小学校」に設置との意見があったことや、現存する中央公民館の耐震化及び大規模改修案を除いた①農村環境改善センター、②金山中学校、③新庄南高等学校金山校の案を提示しており、改めて令和3年度に教学課を事務局とする「中央公民館機能検討委員会」を設置し、今後の中央公民館機能については協議していく。

廃校利活用及び中央公民館等の公共施設の在り方(グランドデザイン)については、人口減少や財政健全化の中では、より慎重に検討していくことが求められる時代であり、町民ニーズを十分に調査・分析し、施設(ハード)より町の行政サービス(ソフト)を充実していくことで、より利用される公共施設となる。

⑤ その他

中村忠行委員から次の質問があったので回答する。

◎ 廃校利活用の問い合わせについて

文部科学省「廃校プロジェクト」HPに掲載後、明安小学校にて2件の問い合わせがあり、詳細やその後の進展はない。

◎ 中央公民館機能について、町執行部の考えを聞きたい。

9月議会で町長が答弁した内容で、次のとおり

- ・現中央公民館の機能を町の他の公共施設で補完する。
- ・現中央公民館の耐震補強工事と大規模改修を行い、継続して使用する。
- ・白紙になった新中央公民館建設を財源の目途がついたら、復活させる。

今後の検討材料や財政計画策定に伴い事業費を把握するため、補正予算で可決いただいた「公共施設概算事業費積算業務」で①現中央公民館耐震補強・大規模改修事業費 ②現中央公民館解体事業費 ③中央公民館機能農村環境改善センター移転に伴う施設改修費の事業費を算定。

(契約額 1, 826, 000円 履行期限 令和3年3月10日)

◎ 中田小学校の解体した場合の試算

試算したものはないが、令和元年度実施した戸沢村の旧戸沢小学校解体経費で約1.5億円

◎ 民間譲渡及び貸付と町及び地域の利活用の優先度について

検討委員会で検討いただいた内容で①地域主導の利活用、②中央公民館機能等(町主導)、③民間譲渡・貸付の順と考えているものの、希望者があった場合は、今後の維持管理経費及び解体経費等の負担を含め、十分に協議し対応していく。

検討委員会で示している各学校利活用方針はあるものの、利活用計画や長期計画の策定は予定していない。

具体的な事案が生じた場合に関係者で検討していくこととし、中央公民館機能については、令和3年度に「中央公民館あり方検討会」を設置し検討していく予定である。

◎ 今回の意見書に有屋小学校、中田小学校の設問がないことの意向は。

有屋小学校及び中田小学校については、具体的な提案がないことや地域財

産の多い有屋小学校や旧中田小学校は地元NPOへ町が施設の無償貸付し、運営費支援した先行事例があること等、「地域主導の利活用」を想定しており、改めて設けていない。

(2) 廃校利活用検討委員会の解散について

各委員よりいただいた意見の集約等、委員会としての役割を終えたので、要綱により今年度をもって「廃校利活用検討委員会」は解散する。

今後、地域利用や民間利用者等の希望により、新たな利活用や譲渡・貸付等が生じた場合には、関係者により協議いただく。